

事務事業評価シート

(H.29)No.	1110	(H.28)No.	1110
-----------	------	-----------	------

事務事業名	勤労者福祉対策事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	商工経済室	福田 浩士	

会計区分	事業コード	363001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 商工費	勤労者福祉対策費	
項 商工費	(小事業名)	
目 商工業振興費	勤労者福祉対策事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	活力に満ちて暮らせるまち
	基本施策	2	いきいきと働けるまちづくり
	施策	1	雇用創出
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
市内勤労者が、住宅資金又は生活資金において、低金利で融資を受けることができるようにすることで、生活の向上を図る。
事業内容
市内勤労者を対象に優遇金利で融資する東海労働金庫の金融商品に対して、資金を預託することで、優遇金利の融資枠の拡大を図る。(協調融資)

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.28年度(事業量・取組実績)		H.29年度(事業量・取組計画)				
	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
貸付金 住宅資金預託金 16,000千円 生活資金預託金 4,000千円 預託額の10倍まで融資枠を設定する。			貸付金 住宅資金預託金 16,000千円 生活資金預託金 4,000千円 預託額の10倍まで融資枠を設定する。		住宅資金預託金 生活資金預託金	住宅資金預託金 生活資金預託金	住宅資金預託金 生活資金預託金

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		20,000千円		20,000千円	20,000千円	20,000千円	20,000千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他()						
一般財源	0	20,000	0	20,000	20,000	20,000	20,000
人工数	職員		0.05人	0.05人	0.05人	0.05人	0.05人
	臨時職員等						
②概算人件費	0千円	375千円	0千円	375千円	375千円	375千円	375千円
①+②総事業費	0千円	20,375千円	0千円	20,375千円	20,375千円	20,375千円	20,375千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度(取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
より多くの勤労者が、優遇金利で融資を受けることができたことで、勤労者の生活の向上に寄与することができた。勤労者向けの低金利融資の提供によって、市民が生きがいを持って職業生活を送ることができる一助となりえた。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
預託金が有効に活用されており、今後も継続していく。今後も利用状況を注視しながら職業生活の安定につながる運用を検討していく。	